

## 平成29年度 事業報告書

### 1 平成29年度の概況

平成29年度は、定款に則り、「小田急沿線を中心とする地域社会の健全な発展に貢献していく」ために、公益事業を着実に実施しました。

また、当法人の運営の基盤となる基本財産の適切な運用を行うとともに、健全な事務局業務を推進しました。

### 2 公益事業の実施内容について

#### (1) 交通安全や交通道德の普及啓発をはじめ、安全・安心や暮らしやすさの向上に関する事業

- ① 小田急電鉄株式会社と協力し、交通安全や交通道德に関する普及啓発活動として、「ロマンスカー学習帳」を21,000冊、「ロマンスカー下敷き」を22,000枚製作し、春と秋の交通安全運動期間を中心に、小田急沿線の小学校94か所、幼稚園8か所、警察署23か所などに配布しました。

さらに、交通安全や交通道德の普及啓発を図るとともに、鉄道事業への理解を促進するため、小学生向けの小冊子「おだきゅうなるほど百科」を小田急電鉄株式会社と協力し、小田急沿線の小学校、幼稚園などにも配布しました。

- ② 小田急沿線の自治体および社会福祉協議会から推薦を受けた各種施設の入所者や通所者を対象に、日帰りバス招待旅行「すこやか号」を催行しました。

平成29年度については、11月に藤沢市「肢体不自由児者父母の会」、松田町「社会福祉協議会」、秦野市「地域精神保健福祉会 鶴巻工芸」の3団体・施設を箱根や池袋サンシャインシティ・水族館、江ノ島アイランドスパなどへの日帰りバス旅行に招待しました。

- ③ 小田急沿線を中心とする特別支援学校および養護学校の生徒の皆さんを対象にソフトバレーボール教室を12回開催したほか、記念品を提供しました。

さらに、神奈川県特別支援学校体育連盟主催の「ソフトバレーボール大会」にも協賛するなど、スポーツを通じた障がい者の自立支援のための助成等を実施しました。

- ④ 小田急沿線の自治体をはじめ、社会福祉協議会やNPO法人などの公的団体への支援・助成として、ハンドタオル3,000枚を製作し、「小田原市障害者レクリエーション大会」などの福祉関係のイベントに対し、記念品として提供しました。

#### (2) 沿線の豊かな自然環境の保全、整備に関する事業

- ① 小田急沿線を中心とする自治体をはじめ、NPO法人や企業などによる地域社会における環境美化活動に対する支援・助成として、ゴミ袋を製作し、14か所の自治体および公的団体に対して、可燃・不燃ゴミ袋を合計54,000枚寄贈しました。

- ② 小田急電鉄株式会社が「自然との共生活動」の一環として、江の島海岸において開催した「クリーンキャンペーン」への協賛として、ゴミ袋を寄贈するとともに、参加者に対して、記念品を提供しました。
- ③ 自然公園の整備等への支援・助成として、神奈川県里地里山条例認定団体である「金次郎のふる里を守る会」に対して、「菜の花の種」を寄贈しました。

(3) 文化やスポーツ振興など地域の活性化に関する事業

- ① 建築家で、当法人評議員の岡部憲明氏を講師に迎え、「移動空間をデザインする ～ポンピドゥーセンターからロマンスカーへ」をテーマに講演会を開催しました。
- ② 自治体をはじめとする各種公的団体が主催する健康増進のためのスポーツイベントへの支援・助成として、「湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会」、「あやせ健康ファミリーマラソン大会」の参加者に対して、記念品を提供しました。

(4) 「安藤記念奨学金」の給付をはじめ、健全な青少年の育成のための奨学、助成事業

- ① 「安藤記念奨学金」給付事業については、当法人が指定した東京都および神奈川県など、小田急沿線を中心とする高校、大学の在学学生および大学院に在籍する在日外国人留学生に対する修学支援として、奨学金を給付しました。

平成29年度については、高校生15名、大学生13名、大学院留学生2名を新規採用するとともに、平成29年8月10日には、大学生、大学院留学生に対して、さらに、同年11月23日には、高校生に対して、奨学生証書授与式を開催しました。

なお、平成29年度の奨学生への支給実績は、以下のとおりです。

高校生	(月額12千円)	46名	6,624千円
大学生	(月額20千円)	49名	11,620千円
※大学生1名は、9月より休学のため、4月～8月の5か月分支給			
大学院留学生	(月額30千円)	4名	1,440千円
支給合計		99名	19,684千円

- ② 「研究助成」事業については、小田急沿線に本校、または学部が所在する国・公立大学および私立大学40校に対して、募集要項、申請用紙などの応募資料を送付するとともにWebサイトによる募集を実施した結果、13件の応募がありました。これら13件の研究については、平成30年2月19日に開催した「研究助成選考委員会」において、厳正な審査を行い、以下の3名を本年度の助成対象者として採用し、1件1,000千円、合計3,000千円を研究助成金として、給付しました。

氏名：下嶋 聖（しもじま ひじり）さん  
 所属：東京農業大学 短期大学部 環境緑地学科 准教授  
 研究テーマ：『着地型観光利用促進に向けたweb-AR技術融合による多摩丘陵フットパスセルフガイドアプリの開発』

氏名：三浦 詩乃（みうら しの）さん  
 所属：横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 助教  
 研究テーマ：『交通管理の実践知体系化による持続的な歩行者交通安全施策の運用に関する研究』

氏名：宮本 明子（みやもと あきこ）さん  
 所属：東京工業大学 社会・環境理工学院 助教  
 研究テーマ：『映画と小田急 1950-1970年代日本映画における運動と情動』

また、選考委員会終了後、平成28年度に採用された3名の研究者による研究成果の発表および選考委員からの質疑、評価なども併せて行いました。

### 3 法人の運営について

#### (1) 業務執行体制について

平成29年度については、定款に基づき、以下のとおり理事会および評議員会を開催しました。

##### ① 理事会

開催期日	決議事項などの内容	結果
平成29年5月15日	①平成28年度事業報告書(案)の承認について ②平成28年度計算書類(貸借対照表および正味財産増減計算書)およびその附属明細書ならびに財産目録(案)の承認について ③「理事の職務権限規程」の制定について ④選考委員の選任について ⑤平成29年度定時評議員会の招集について ⑥平成28年度安藤記念奨学金給付期間満了者の進路について(報告) ⑦代表理事による職務の執行状況の報告について(報告)	可決 可決 可決 可決 可決 — —
平成29年8月9日 (決議の省略)	①規程類の一部改定と制定について ②事務局長の任命について	可決 可決
平成30年3月20日	①平成30年度事業計画書(案)、収支予算書(案)および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等の承認について ②平成29年度研究助成選考委員会の結果について(報告) ③平成29年度安藤記念奨学金の新規採用者について(報告) ④寄附金の募集について(報告) ⑤代表理事による職務の執行状況の報告について(報告)	可決 — — — —

## ② 評議員会

開催期日	決議事項などの内容	結果
平成29年6月14日	①議長の選任について	可決
	②議事録署名人の選任について	可決
	③平成28年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）およびその附属明細書ならびに財産目録（案）の承認について	可決
	④平成28年度事業報告書について（報告）	—
	⑤平成29年度事業計画書、収支予算書および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等について（報告）	—
	⑥「理事の職務権限規程」の制定について（報告）	—
	⑦選考委員の選任について（報告）	—
	⑧平成28年度安藤記念奨学金給付期間満了者の進路について（報告）	—

### (2) 財務の健全化について

当法人の事務局業務については、小田急電鉄株式会社に委託しています。また、経理業務については、株式会社小田急フィナンシャルセンターに委託し、予算・決算資料などの作成に当たっては、新日本有限責任監査法人の会計指導を受けています。

### (3) 情報公開について

ホームページを活用して、「安藤記念奨学金」や「研究助成」の募集活動を行うとともに、平成29年度の公益活動内容を逐次紹介しました。

### (4) 内閣府への届出について

- ① 平成29年6月14日に開催した定時評議員会において、平成28年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）およびその附属明細書ならびに財産目録（案）が決議されるとともに、平成28年度事業報告書の報告が完了したことに伴い、内閣府に対し、事業報告書等に係る届出書を平成29年6月23日に提出し、平成29年11月13日付けで受理されました。
- ② 平成30年3月20日に開催した第3回理事会において、平成30年度事業計画書（案）、収支予算書（案）および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等が決議されたことに伴い、内閣府に対し、事業計画書等に係る届出書を平成30年3月23日に提出し、同日付けで受理されました。

#### 4 評議員に関する事項について

平成30年3月31日現在の評議員は、以下のとおりです。

(平成28年6月14日選任)

定数6名以上12名以内 現在数11名

評議員	安藤 信介	箱根ロープウェイ株式会社常務取締役
評議員	上田 栄治	銀座榎の木法律事務所弁護士
評議員	太田 勝敏	東京大学名誉教授
評議員	岡部 憲明	岡部憲明アーキテクチャーネットワーク代表取締役
評議員	金田 収	小田急箱根ホールディングス株式会社取締役社長
評議員	杉山 雅洋	早稲田大学名誉教授
評議員	坪井 晴雅	坪井工業株式会社代表取締役社長
評議員	利光 國夫	小田急電鉄株式会社特別社友
評議員	縄田 正己	縄田・鈴木・長谷川法律事務所弁護士
評議員	松 信裕	株式会社有隣堂代表取締役社長
評議員	吉田 宏	鉄道機器株式会社代表取締役会長

#### 5 役員等に関する事項について

平成30年3月31日現在の役員等は、以下のとおりです。

##### (1) 理事 (平成28年6月14日選任)

定数6名以上12名以内 現在数10名

理事長	大須賀 頼彦	小田急電鉄株式会社取締役相談役
副理事長	山木 利満	小田急電鉄株式会社取締役会長
理事	安藤 創造	
理事	井上 荘太郎	井上病院院長
理事	岡田 清	成城大学名誉教授
理事	小原 芳明	学校法人玉川学園理事長
理事	久保 敏	一般社団法人日本鉄道電気技術協会技術顧問
理事	鈴木 孟秋	縄田・鈴木・長谷川法律事務所弁護士
理事	田辺 克彦	田辺総合法律事務所弁護士
理事	向井 孝次	向井法律事務所弁護士

##### (2) 監事 (平成28年6月14日選任)

定数3名以内 現在数2名

監事	今泉 敏榮	公認会計士
監事	深海 尚	小田急電鉄株式会社財務部長兼IR室長

##### (3) 顧問 (平成28年5月11日選任)

1名以上6名以下を置くことができる

顧問	北中 誠	
顧問	杉山 武彦	公益財団法人高速道路調査会理事長
顧問	松田 利之	

## 6 研究助成に係る選考委員について

平成30年3月31日現在の選考委員は、以下のとおりです。

(平成29年5月15日選任)

選考委員長	杉山武彦	当財団顧問
選考委員	大須賀頼彦	当財団理事長
選考委員	太田勝敏	当財団評議員
選考委員	岡部憲明	当財団評議員
選考委員	栗田啓子	東京女子大学現代教養学部教授
選考委員	杉山雅洋	当財団評議員
選考委員	利光國夫	当財団評議員
選考委員	山木利満	当財団副理事長

## 7 取引銀行について

平成30年3月31日現在の取引銀行は、以下のとおりです。

(1) 株式会社三菱東京UFJ銀行 新宿中央支店

(2) 株式会社みずほ銀行 新宿法人支店

以上

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成いたしません。

平成30年5月

公益財団法人 小田急財団

以上